

2021年 中学生国際会議 (実施計画)

2021年10月21日更新
NPO法人 スプラタルカ

趣 旨

本国際会議を通して、参加国の中学生が相互に自由に意見を交換し、また、お互いの歴史や文化や習慣についての理解を深めることで、国を越えた相互理解を目指す。

中学生国際会議 詳細

会議の運営

主催：NPO法人 スプラタルカ

開催期日

2021年11月28日（日曜日）

日本時間 14:00 – 16:00

タイ 12:00 – 14:00

台湾 13:00 – 15:00

会議参加者（3カ国） *各国の希望者10名程度 *中学生相当

- ① 日本： 沖縄及び全国の中学生
 - ② タイ（チェンマイ）： Hope Alive Foundation (NPO) 生徒
<https://hopehousethailand.wordpress.com/>
<https://bcd.ac.th/>
 - ③ 台湾（台南市）： 新東國民中學 生徒
<https://www.sdjh.tn.edu.tw/>
- *その他： 通訳（各国）、司会、見学者（若干名）

会議内容 テーマ：

「あなたは、どのような人になりたいですか？ それはどうして？」

"What do you want to become in the future? and Why?"

会 場

- 日 本： 各家庭
タ イ： 各家庭
台 湾： 各家庭

参加費 無料

会議形式

- 各家庭から、ビデオ通話を使って個人単位で参加する。
- ビデオ通話で参加するための装置（パソコン、スマホなど）は、特に限定しない。

会議の目的

未来は子供たちのものである。彼らの率直な将来への希望をお互いで共有することで、それぞれがより深く広く将来について考える機会とする。

また、他国の同世代の意見を聞き、そして議論することで、国による考えの違いや共通点を実感し、世界の同世代の連帯を図る。

さらに、このような活動を通して、ボランティアスタッフとしての参加も含め、リーダーの育成を促す。

国際会議のプログラム構成

* 日本時間

場面	時間	会議の流れ	会議の詳細
あいさつ	14:00-14:01 (1分)	Ice Break! <参加者全員>	参加者の緊張をほぐす。 ● 各国のことばで一緒にあいさつを行う。 *全員で復唱する。
	14:02-14:03 (1分)	司会者のあいさつ <全体司会者>	全体司会者が、会議開催のあいさつを行う。
自己紹介	14:05-14:08 (3分)	自己紹介 (日本、タイ、台湾) <参加者全員>	参加者全員が自己紹介を行う。 ● 通訳（教師）から先に行う。 ● その後、その学校の生徒が続く。 ● 簡単に名前だけで行う。
学校紹介	14:10-14:20 (9分 各3分×3)	学校（組織）の紹介と コロナ禍の現状の紹介 (日本、タイ、台湾) <各国担当者>	<u>各学校の紹介</u> と新型コロナウイルスの脅威の中の <u>暮らしぶり</u> を紹介する。 ● <u>発表担当者（分担可能）</u> が、発表する。 ● 参加者は、自らの文化を披露してもよい。（踊り、音楽など） ● 他の国の生徒は、質問できる。 ● 日本側は、一般的な日本の学校の紹介を行う。

将来の目標	14:25-15:15 (50分)	<p>「あなたは、どのような人になりたいですか？ それはどうして？」</p> <p>という問いについての意見交換 <参加者全員></p>	<p>未来は子供たちのものである。自らの将来について自由に意見を求める。</p> <p>将来になりたい職業についてや、将来どのような人になりたいかなどを問う。</p> <p>その際、必ず<u>その理由</u>も述べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 事前にこの問いについてワークシートに各自の意見をまとめておく。(事前準備) ● <u>参加者全員</u>に自分の考えを求める。 ● 意見は英語で発表してもよいし、日本語で発表してもよい。(スタッフが通訳する。) ● 他の生徒は、その意見について<u>質問</u>したり、<u>意見</u>したりする。 ● 通訳は、同時進行が出来ないので、<u>各国順番に通訳</u>する。
	15:15-15:18 (3分)	休憩	3分間の休憩
自由質問	15:20-15:35 (15分)	<p>自由な質問 (自由に質問をしあう) <参加者全員></p>	<p>お互いが興味あることについて、自由に質問を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● <u>国を指定せず</u>、自由に質問を取る。 ● <u>質問内容は、特に制限しない。</u> ● 全体司会者は、時間を見ながら適当なところで切り上げる。
いさつ 終わりのあいさつ	15:35-15:36 (1分)	<p>国際会議終了のあいさつ <全体司会者></p> <p>*ビデオ通話は継続中</p>	<p>国際会議終了のあいさつ。</p> <p>* <u>ビデオ通話を切断しない。</u></p>
	15:38-15:40 (2分)	休憩	2分間の休憩
全体のまとめ	15:40-16:00 (20分)	<p>本会議のまとめ</p> <p>感想の発表とワークシート記入 <参加者全員></p>	<p>今日の会議について感想を述べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● <u>ワークシート</u>に自分の感想をまとめる。 ● 今回の会議について、<u>各国の参加者全員</u>から意見や感想を取る。 ● スタッフなど他の参加者からも意見や感想を取る。
	16:00-16:02 (2分)	国際会議終了のあいさつ	会議の終了を伝える。

		<全体司会者> *ビデオ通話を終了	*国際会議終了
--	--	--	---------

事前準備

1. 日本の学校（組織）の紹介資料を分担して作成する。
 - 日本の学校を紹介する。作成担当者の学校を基本的に紹介する。
 - 写真や図を使って資料を作成する。
 - 新型コロナウイルスの影響も、説明に加える。
 - 2分弱の発表にまとめる。パネル5枚以内。(A3もしくはA4)
2. **各自**、テーマ「**あなたは、どのような人になりたいですか？ それはどうして？**」について考え、事前にワークシートに答える。
 - 日本語で答えてもよい。
 - なぜそう思っているかの「理由」を必ず書くこと。
 - 通訳を考え、出来るだけ簡潔に答える。
3. **各自**、「自由質問」の内容を考えておく。
 - 特に内容は制限しない。
 - 質問は、どの国（タイ、台湾）に向けてもよい。
 - 先に質問をワークシートに記入することで、確実に質問できるようにしておく。
4. 学校紹介役を決めておく。(複数名も可能)
 - 準備は一緒に行う。
 - 発表者が複数の場合は、順番を確認しておく。(実際の発表は一人ずつ)
5. 通訳は、コミュニケーションの流れを理解しておく。
 - 全員が同じスクリーンに登場し、音声も全員に聞こえるので、通訳は各国順番に行っていく必要がある。

交流中の約束事

1. 相手の発表には、必ず質問や意見を返す。
2. 相手の意見や質問を理解しようと努める。質問や意見ではない、安易な価値判断や非難は行わない。（悪い例：「それは間違い！」「それはおかしい！」）
 - * 率直な質問や建設的な意見は歓迎する。

意思疎通の流れ

1. 意思疎通の流れは以下の通り。
 - 「発表者（母語）」→「通訳（英語）」→<インターネット>→
 - 「通訳1（母語1）」→「相手生徒」
 - 「通訳2（母語2）」→「相手生徒」
 - 「質問者（母語）」→「通訳（英語）」→<インターネット>→
 - 「通訳1（母語1）」→「相手生徒」

→「通訳 2 (母語 2)」→「相手生徒」

補 足

1. 参加者は、英語の能力によって選別されることはない。会議のテーマに関する考えや積極的に参加する意思をもとに選考する。

国際会議開催までの日程

1. ~11月12日(金) 参加者 募集期間
*参加予定者は、研修前にワークシートに記入しておく。
2. 11月21日(日) 10:00-12:00 事前研修 *Google Meet 上(自宅)
 - 参加者自己紹介
 - 各自の意見発表
 - 役割分担(紹介資料作成、発表)
 - 資料作成(学校紹介など)
 - 相手校の紹介
 - 発表練習
3. 11月28日(日) 14:00-16:00 本会議開催(各家庭からビデオ通話による参加)
*16:00-16:30 は、日本側だけで接続し、まとめを行う。

問い合わせ先

特定非営利活動法人 スプラタルカ

〒904-0305 沖縄県読谷村都屋 369 代表：本田勝也

info@supratarka.org

<https://www.supratarka.org/>

<https://www.facebook.com/supratarka/>

Supratarka

<https://www.supratarka.org/>

info@supratarka.org

